



第一管区水路通報第47号

平成13年11月30日

第一管区海上保安本部

項数索引 (704項～714項)

704項	北海道南岸	函館港 - 第5区	灯台設置
705項	"	恵山岬東南東方	射撃訓練
706項	"	内浦湾 - 森港	防波堤延長等
707項	"	苫小牧港 - 第4区	シーバース灯灯質変更(予告)
708項	"	様似港	水路測量
709項	"	襟裳岬南南西方	武器発射試験
710項	北海道北岸	紋別港	灯台変更(予告)
711項	"	紋別港	灯台設置(予告)
712項	"		海象観測
713項	"		海洋調査
714項	津軽海峡	津軽海峡西方	水質・底質調査

お知らせ 世界測地系への移行及び日本測地系海図の廃版について

記事、特に指定のない経緯度は、日本測地系による値です。

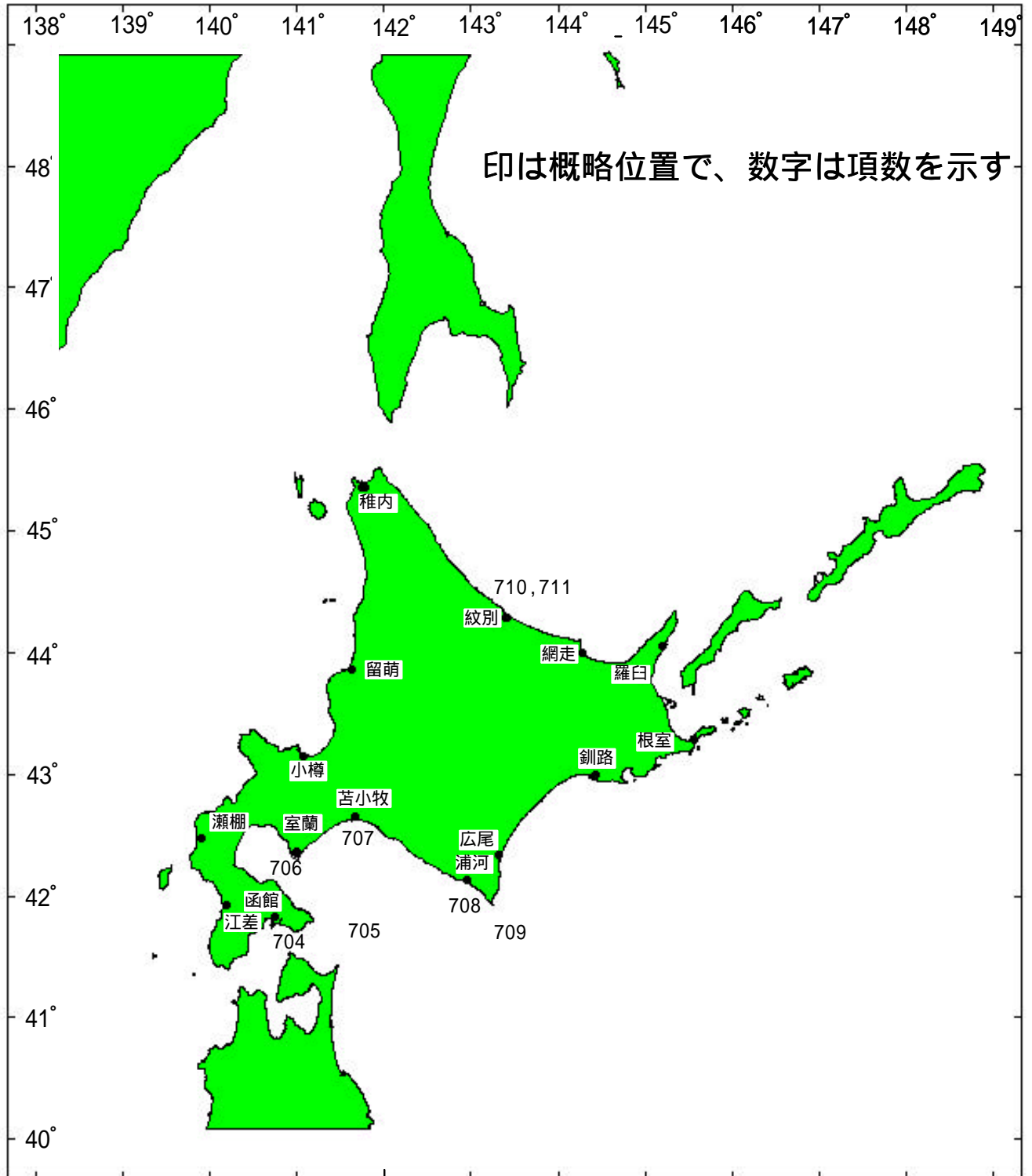
水路通報の内容については、インターネット及びFAXで入手出来ます。

インターネットアドレス <http://www.jhd.go.jp/cue/KAN1/tuho/index.html>

FAX番号 0134-32-9319 (情報ボックス)

0134-27-6190 (ポーリングサービス)

索引図



13年704項 北海道南岸 - 函館港、第5区 灯台設置
 一管区水路通報13年45号680項削除
 島防波堤北西端に、下記のとおり灯台が設置された。

位置 [日本測地系] [世界測地系 WGS-84]
 41-47-32.3N 140-41-47.5E 41-47-41.5N 140-41-34.5E

塗色構造 赤色塔形(コンクリート造)
 灯質 単閃赤光 毎3秒に1閃光
 光達距離 12.5M
 明弧 全度
 高さ 平均水面上15m
 海図 6(W共)
 出所 第一管区海上保安本部灯台部

13年705項 北海道南岸 - 恵山岬東南東方 射撃訓練
 恵山岬の東南東約15Mの下記区域で、巡視船による射撃訓練が実施される。

期日 平成13年12月11日(予備日12日) 1000~1500
 区域 [日本測地系] [世界測地系(WGS-84)]
 41-42.9N 141-29.7E 41-43.1N 141-29.5E
 を中心とする半径5Mの円内海域

標識 「NE4」旗を掲揚
 警戒船 巡視船1隻配備
 海図 10(INT5173)
 出所 函館海上保安部

13年706項 北海道南岸 - 内浦湾、森港 防波堤延長等
 一管区水路通報7年3号22項、一管区水路通報12年16号188項削除
 第2東防波堤は、下記のとおり延長されている。

区域 下記2地点を結ぶ線上、幅5m
 [日本測地系] [世界測地系 WGS-84]
 (1) 42-06-45.7N 140-36-20.1E 42-06-54.8N 140-36-07.1E
 (2) 42-06-44.5N 140-36-18.5E 42-06-53.6N 140-36-05.5E (既設防波堤北東端)

備考 上記(1)地点に黄灯が移設されている。
 海図 17(森港)
 出所 第一管区海上保安本部水路部

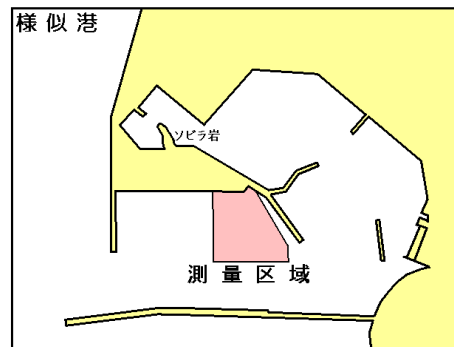
13年707項 北海道南岸 - 苫小牧港、第4区 シーバース灯灯質変更(予告)
 苫小牧港出光興産シーバース灯(42-36.1N 141-38.9E概位)及び副灯は、下記のとおり灯質及び光達距離が変更される。

変更予定日 平成13年12月3日
 苫小牧港出光興産シーバース灯
 灯質 モールス符号白光 毎14秒にU(・・・)
 副灯
 灯質 モールス符号白光 毎14秒にU(・・・)
 光達距離 10M

海図 1033A(W共)
 参照書誌 411 0097番
 出所 第一管区海上保安本部灯台部

13年708項 北海道南岸 - 様似港 水路測量
 右に示す区域で、作業船による水路測量が実施される。

期間 平成13年12月3日~25日 日出~日没
 海図 30(様似港)(W共)
 出所 第一管区海上保安本部水路部

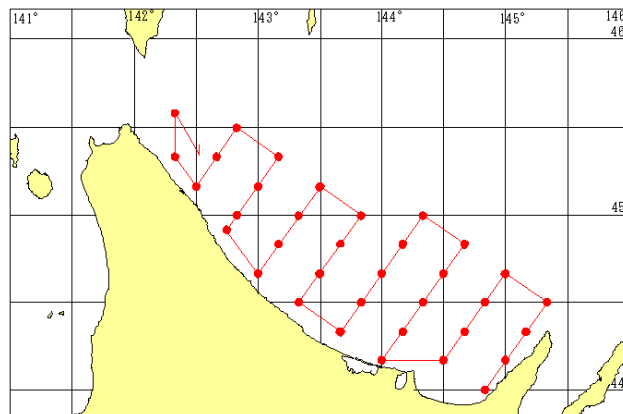


13年709項 北海道南岸 - 襟裳岬南南西方 武器発射試験
 襟裳岬南南西方約19Mの下記区域で、巡視船による武器発射試験が実施される。
 期 間 平成13年12月17日(予備日18日~21日)1000~1700
 区 域 41-37N 143-10Eを中心とする半径8Mの円内海域
 [日本測地系、世界測地系 WGS-84とも同じ]
 標 識 「NE4」旗を掲揚
 警戒船 1隻配備
 海 図 1030
 出 所 室蘭海上保安部

13年710項 北海道北岸 - 紋別港 灯台変更(予告)
 紋別港第二防波堤灯台(44-20.5N 143-23.5E概位)は、下記のとおり変更される。
 塗色構造 赤色 塔形(コンクリート造)
 光達距離 6.0M
 高 さ 平均水面上 13.4m
 変更予定日 平成13年12月12日
 海 図 29(紋別港)(W共)
 参照書誌 411 0410.9番
 出 所 第一管区海上保安本部灯台部

13年711項 北海道北岸 - 紋別港 灯台設置(予告)
 第3防波堤外端に、下記のとおり灯台が設置される。
 名 称 開発局紋別港第三防波堤灯台
 位 置 [日本測地系] [世界測地系 WGS-84]
 44-20-19.0N 143-23-08.3E 44-20-27.4N 143-22-53.8E
 塗色構造 白色 塔形(鉄造)
 灯 質 単閃緑光 毎4秒に1閃光
 光達距離 5.0M
 明 弧 全度
 高 さ 平均水面上 9.1m
 設置予定日 平成13年12月17日
 海 図 29(紋別港)(W共)
 出 所 第一管区海上保安本部水路部

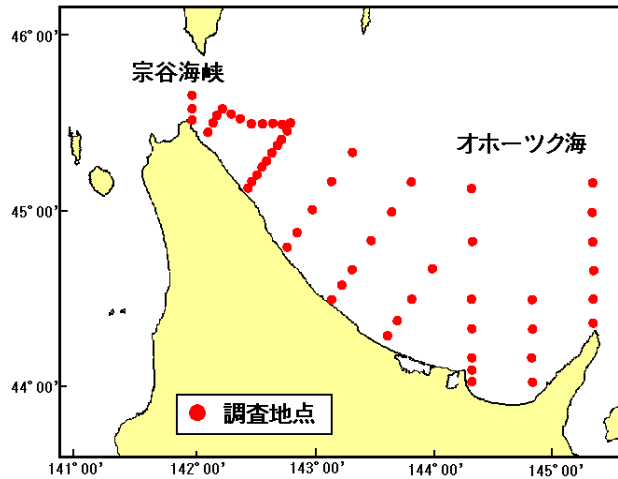
13年712項 北海道北岸 - 海象観測
 下図に示す地点で、巡視船による海象観測が実施される。
 期 間 平成13年12月2日~6日
 海 図 W37
 出 所 第一管区海上保安本部水路部



13年713項 北海道北岸 - 海洋調査

下図に示す地点で、調査船「北洋丸(237t)」による海洋調査が実施される。

期 間 平成13年12月3日～7日
海 図 W37
出 所 道立中央水産試験場



13年714項 津軽海峡 - 津軽海峡西方 水質・底質調査

下記5地点で、調査船による水質、底質及び浮遊プラスチック類の調査が実施される。

期 間 平成13年12月10日～15日(予備日16日～平成14年1月31日)

位置	[日本測地系]		[世界測地系 WGS-84]	
	緯度	経度	緯度	経度
(1)	41-10-00N	140-08-00E	41-10-09N	140-07-47E
(2)	41-21-00N	140-00-00E	41-21-09N	139-59-47E
(3)	41-23-00N	138-42-00E	41-23-09N	138-41-48E
(4)	41-25-00N	137-26-00E	41-25-09N	137-25-48E
(5)	41-25-00N	136-38-30E	41-25-09N	136-38-18E

海 図 43(W共)
出 所 第二管区海上保安本部水路部

=====
第一管区海上保安本部水路部 監理課 図誌係
〒047-8560 小樽市港町5番3号小樽港湾合同庁舎(5階)
TEL(0134)27-6161(内線315) FAX(0134)32-9301
メールアドレス sodan@kan1.cue.jhd.go.jp
=====

お 知 ら せ

世界測地系への移行及び日本測地系海図の廃版について

我が国の海図のうち、日本及びその周辺の海図については、従来は日本測地系で刊行されていましたが、平成14年3月末までに、全ての海図が世界測地系へ移行されます。

それに伴い、北海道及び周辺の海図についても、平成13年10月から順次、世界測地系海図が刊行され、平成14年1月から3月までに日本測地系海図は廃版されます。

このため、別添の日本測地系海図の廃版予定及び「水路図誌目録」(平成13年7月刊行、平成14年3月改版予定)を参照の上、早期に世界測地系海図の使用に移行されるようお願いいたします。

なお、世界測地系海図の刊行及び日本測地系海図の廃版の詳細については、毎週の一管区水路通報などでお知らせすることとしています。

- 1 平成14年3月末までは・・・
 - ・日本測地系による海図と世界測地系による海図とが混在しますので、海図に使われている測地系とGPS等の測位システムの測地系を十分確認の上使用されますようお願いいたします。
 - ・一管区水路通報の位置表示は、日本測地系と世界測地系を併記しています。
 - ・一管区航行警報の位置は、原則として日本測地系で提供しています。
- 2 平成14年4月以降は・・・
 - ・緯度・経度は世界測地系に統一され、日本測地系海図は全て使用できなくなります。
 - ・一管区水路通報・航行警報の位置表示は、世界測地系のみになります。

北海道周辺日本測地系海図の廃版予定一覧

海図番号	図名	廃版年月
3	北海道及付近	平成14年 3月
5	小樽港	平成14年 1月
6	函館港	平成14年 1月
7	石狩湾港	平成14年 1月
8	瑤瑠水道	平成14年 2月
9	函館湾及付近	平成14年 1月
10	津軽海峡	平成13年12月
11	積丹岬至松前港	平成14年 1月
14	室蘭港付近	平成14年 3月
16	室蘭港	平成14年 3月
17	内浦湾 [噴火湾]	平成14年 2月
18	野付水道付近	平成14年 2月
21	利尻島及諸分図	平成14年 1月
22	北海道西岸南部諸分図 第1	平成14年 1月
24	根室半島諸分図	平成14年 2月
25	霧多布港至齒舞漁港	平成14年 2月
26	釧路港至霧多布港	平成14年 2月
27	ルベシベツ埼至十勝港	平成14年 2月
28	増毛港至岩内港	平成14年 1月
29	北海道北岸諸分図	平成14年 1月
30	北海道南岸諸分図	平成14年 2月
31	釧路港	平成14年 2月
32	奥尻島	平成14年 1月
33	宗谷海峡及付近	平成14年 1月
34	襟裳岬至色丹島	平成13年12月
36	厚岸湾	平成14年 2月
37	色丹島至宗谷岬	廃版済
38	色丹島付近	平成14年 1月
39	北海道西岸南部諸分図 第2	平成14年 1月
40A	北海道西岸北部諸分図	平成14年 1月
40B	天売島及焼尻島	平成14年 1月
41	宗谷岬至小樽港	平成14年 1月
42	国後島及付近	平成14年 1月
43	神威岬至襟裳岬	平成14年 1月
45	択捉島	平成14年 1月
72	金華山至津軽海峡	平成14年 2月

1 0 0 6	本州東部及北海道	平成14年 3月
1 0 2 0	択捉島至オネコタン島	平成14年 1月
1 0 2 2	北海道至カムチャッカ半島	平成14年 3月
1 0 2 3	択捉島南方海域	平成14年 2月
1 0 3 0	津軽海峡東口至襟裳岬	平成14年 2月
1 0 3 1	襟裳岬付近	平成13年12月
1 0 3 2	襟裳岬至落石岬	平成14年 2月
1 0 3 3 A	苫小牧港西部	平成14年 2月
1 0 3 3 B	苫小牧港東部	平成14年 2月
1 0 3 4	室蘭港至苫小牧港	平成14年 2月
1 0 3 9	網走港至枝幸港	平成14年 1月
1 0 4 0	宗谷海峡	平成14年 1月
1 0 4 1	稚内港	平成13年12月
1 0 4 3	礼文島及諸分図	平成14年 1月
1 0 4 5	利尻島至増毛港	平成14年 1月
1 0 4 6	留萌港	平成14年 1月
1 1 5 9	青森港至函館港	平成14年 1月
1 1 9 5	男鹿半島至函館港	平成14年 1月
5 5 6 0 ¹	羅臼港、歯舞漁港	平成14年 2月
5 5 6 0 ^{2 0}	十勝港	平成14年 2月
5 5 6 0 ^{3 0}	白老港	平成14年 2月
5 5 6 0 ^{5 0}	泊原子力発電所付近	平成14年 2月

水路図誌に関するお問い合わせは下記へどうぞ。

=====

第一管区海上保安本部水路部 監理課 図誌係

〒047-8560 小樽市港町 5 番 3 号小樽港湾合同庁舎(5階)

TEL(0134)27-6161(内線315) FAX(0134)32-9301

メールアドレス sodan@kan1.cue.jhd.go.jp

=====